

SW実習基本プログラム

【記入例】

教育に含むべき事項		達成目標	目標を達成するために想定される実習場面
①	利用者やその関係者、施設・事業者・機関・団体、住民やボランティア等との基本的なコミュニケーションや円滑な人間関係の形成	クライアント等と人間関係を形成するための基本的なコミュニケーションをとることができる	<ul style="list-style-type: none"> ・ サロン活動 ・ 行事
②	多職種連携及びチームアプローチの実践的理解	実習施設・機関等の各職種の機能と役割を説明することができる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各専門職の業務に同行する ・ 各専門職から仕事内容の説明を受ける
		各種会議を企画・運営することができる	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス担当者会議
③	利用者や地域の状況を理解し、その生活上の課題（ニーズ）の把握、支援計画の作成と実施及び評価	クライアント、グループ、地域住民等のアセスメントを実施し、ニーズを明確にすることができる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面談場面